

## 日本薬学会北陸支部平成 28 年度総会及び第 128 回例会

主催：日本薬学会北陸支部

日時：平成 28 年 11 月 27 日（日）9 時～18 時 30 分

会場：北陸大学薬学部アネックスファーム

(101A 講義室、201A 講義室、301A 講義室)

〒920-1181 金沢市金川町ホ 3 番地

- |                                  |             |
|----------------------------------|-------------|
| ◎ 総会・学術奨励賞授与式（101A 講義室）          | 13：00～13：30 |
| ◎ 特別講演（101A 講義室）                 | 13：30～14：15 |
| 村山 次哉（北陸大学薬学部 教授）                |             |
| 「イネ科植物含有成分による宿主因子依存性抗ウイルス薬の検索」   |             |
| ◎ 奨励賞受賞講演（101A 講義室）              | 14：30～15：30 |
| 南部 寿則（富山大学大学院医学薬学研究部（薬学） 准教授）    |             |
| 福地 守（富山大学大学院医学薬学研究部（薬学） 助教）      |             |
| ◎ 若手シンポジウム（101A 講義室）             | 15：45～17：30 |
| ◎ 部門 A（生物系、薬理系、動態系、医療薬学系、など）     |             |
| 学生演題 ①（12 題）（201A 講義室）           | 9：00～12：15  |
| 学生演題 ②（11 題）（201A 講義室）           | 14：20～17：15 |
| 一般演題（12 題）（101A 講義室）             | 9：00～11：00  |
| ◎ 部門 B（化学系、物理系、分析系、衛生系、など）       |             |
| 学生演題 ①（12 題）（301A 講義室）           | 9：00～12：15  |
| 学生演題 ②（2 題）（301A 講義室）            | 14：20～14：50 |
| 一般演題 ①（6 題）（101A 講義室）            | 11：15～12：15 |
| 一般演題 ②（5 題）（301A 講義室）            | 14：50～15：40 |
| ◎ 休憩場所（アネックスファーム 1F カフェテリア、ロビー）  |             |
| ◎ 学生優秀発表賞の選考結果発表および表彰式（101A 講義室） | 18：00～18：30 |
| （表彰式会場にいないと受賞できません）              |             |

「日本病院薬剤師会北陸ブロック第 27 回学術大会」が 101PN 講義室で開催されます。  
17～20 ページにそのプログラムを掲載しています。

## 参加される方へのご案内

### 発表される方へ：

- ・ 講演時間は、学生演題では発表 10 分–討論 5 分（計 15 分）、一般演題では発表 8 分–討論 2 分（計 10 分）です。与えられた時間内に終了するようご配慮願います。
- ・ 発表には、液晶プロジェクターを使用します。事務局では Windows 7 または Windows 8 を搭載した PC のみを用意し、PowerPoint (Office2011, Office2013) を使用します。発表の際にその他の PC やソフトウェアをご使用になりたい方は、予め事務局までご相談下さい。
- ・ 事前に発表データを事務局宛（y-tezuka@hokuriku-u.ac.jp）に電子送信してください。最終受付を 11 月 25 日（金）正午とします（それ以降に修正が必要になった場合は事務局までご連絡下さい）。尚、データは例会終了後、事務局が責任を持って破棄します。データ送信は、以下のようにして下さい。
  - ✓ データファイル名に演題番号、発表者名、OS 名を入れる。例：AS-1\_北陸\_win.pptx
  - ✓ メールタイトルに演題番号と発表者名を入れる。例：発表データ送信 (AS-1\_北陸)
  - ✓ メール本文に発表者の電子メールアドレスを記載する。
  - ✓ 送信ファイルのサイズが大きい場合は、「メモリーサイズの大きい添付ファイルを送信するためのシステム」を使って下さい。
- ・ 当日は、念のためデータを保存した USB メモリーをご持参下さい。
- ・ 当日、希望する方は下表の時間帯に発表会場での発表データの最終確認をすることができます。混雑が予想されますので、最終確認を希望される方は時間に余裕をもってお越し下さい。

会場\発表時刻	午 前	午 後
第 1 会場（101A 講義室）	8:00～8:50	12:15～12:50
第 2 会場（201A 講義室）	8:00～8:50	12:15～13:30
第 3 会場（301A 講義室）	8:00～8:50	12:15～13:30

- ・ 発表開始 30 分前までに受付を済ませ、15 分前までに発表会場最前列の「次演者席」にご着席下さい。

### 学生優秀発表賞表彰式（18:00～18:30）：

- ・ 学生優秀発表賞受賞者は、18:00 から行われる選考結果発表および表彰式に出席している必要があります。不在の場合は受賞が取り消しとなりますのでご注意ください。

### 座長の方へ：

- ・ 担当するセッション開始の15分前までに、到着の旨を受付にお知らせ下さい。
- ・ 講演時間は、学生演題では発表10分-討論5分(計15分)、一般演題では発表8分-討論2分(計10分)です。交代時間を含め上記の時間内で発表が終了するよう進行をお願いします。

### 全ての参加者へ：

- ・ 自家用車でお越しの方は、薬学キャンパス内に「学生駐車場」がありますので案内に従いご利用下さい。北陸自動車道をご利用の方は、森本 IC から山側環状経路が便利です。詳細は「google マップ」(<https://www.google.co.jp/maps/>) などをご利用下さい。
- ・ 会場まで自家用車以外ではバスまたはタクシーとなります。バスで会場に来られる場合、JR 金沢駅東口バスターミナルから「12 橋場町 経由 北陸大学薬学部 ゆき」(乗り場7、発車 7:40—到着 8:20) または「95 旭町 経由 北陸大学太陽が丘 ゆき」(乗り場6、発車 8:00—到着 8:53、発車 11:40—到着 12:30) に乗車し、「北陸大学薬学部」で下車して下さい。運賃は430円です。タクシーでは30分程を要し、運賃は3,800円程度(小型)です。
- ・ 帰りは金沢駅行きの路線バスがないため、臨時バスを大学発 18:40 に運行する予定です。詳細は会場での掲示をご覧ください。
- ・ 会場にはコンビニや売店がありません。カレー、麺類などの簡単なものをカフェテリア(11:00~13:30 臨時営業)で販売いたしますので、昼食はそちらをご利用いただくかお弁当をご持参下さい。弁当などの販売はありません。

### 問合わせ先：

- ・ 前日までに不明な点がありましたら、下記事務局にお問い合わせ下さい。

〒920-1181 金沢市金川町ホ3番地 北陸大学薬学部

第128回例会事務局 手塚康弘

電話：076-229-6214 (代) 076-229-6216 (直)

電子メール：y-tezuka@hokuriku-u.ac.jp

- ・ 例会当日に不明な点がありましたら、受付にお申し出ください。

## プログラム

### 特別講演（101A 講義室）

13:30～14:15

座長：手塚 康弘（北陸大薬）

イネ科植物含有成分による宿主因子依存性抗ウイルス薬の検索

村山 次哉（北陸大学薬学部 生命薬学講座 教授）

### 奨励賞受賞講演（101A 講義室）

14:30～15:30

座長：荒川 靖（北陸大薬）

スピロシクロプロパンの高反応性を活用する複素環化合物の新規合成法の開発

南部 寿則（富山大学大学院医学薬学研究部（薬学） 准教授）

座長：松尾 由理（北陸大薬）

神経可塑性の分子基盤を担う遺伝子発現制御系の解明

福地 守（富山大学大学院医学薬学研究部（薬学） 助教）

### 若手シンポジウム（101A 講義室）

15:45～17:30

座長：宇佐見 則行（北陸大薬）

認知機能に関わる脳内輸送担体

佐々木 将太郎（北陸大学薬学部 助教）

アルツハイマー病治療を目指した伝統薬物研究

久保山 友晴（富山大学和漢医薬学総合研究所 助教）

超高齢社会に求められる新しいコンセプトの抗血小板薬の開発研究

伊従 光洋（金沢大学医薬保健研究域薬学系 准教授）

高齢化社会におけるがん薬物療法

根來 寛（福井大学医学部附属病院 薬剤師）

## 部門A 学生演題 201A 講義室

### セッション1 (学生優秀発表賞選考対象)

座長：倉島 由紀子 (北陸大薬)

#### AS-1 (9:00～9:15)

転写因子 *Talless* によるアポトーシス細胞貪食促進機構の解明

○金谷匠人、野中さおり、中西義信 (金沢大院医薬保)

#### AS-2 (9:15～9:30)

*ErbB2/ErbB3* ヘテロダイマーの *MAPK* を介したリン酸化制御機構の解明

○馬場絢子、池ヶ谷真吾、河崎優希、櫻井宏明 (富山大院薬)

#### AS-3 (9:30～9:45)

SRF 転写活性化因子 *MKL1* および *MKL2* のポストシナプス局在とその意義

○金田真理彩<sup>1</sup>、阪上洋行<sup>2</sup>、佐藤夏美<sup>1</sup>、石橋悠太<sup>1</sup>、福地守<sup>1</sup>、津田正明<sup>1</sup>、田渕明子<sup>1</sup> (<sup>1</sup>富山大院医薬、<sup>2</sup>北里大医)

#### AS-4 (9:45～10:00)

骨髄移植による副腎白質ジストロフィー発症抑制機構の解明：レシピエントマウスの生化学的解析

○大山拓郎<sup>1</sup>、富田勇<sup>1</sup>、螺澤太郎<sup>1</sup>、松本隼<sup>2</sup>、守田雅志<sup>2</sup>、渡辺志朗<sup>3</sup>、渡邊康春<sup>4</sup>、長井良憲<sup>4</sup>、高津聖志<sup>4,5</sup>、山本誠士<sup>4</sup>、石井陽子<sup>4</sup>、笹原正清<sup>4</sup>、今中常雄<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>富山大薬、<sup>2</sup>富山大院薬、<sup>3</sup>富山大和漢研、<sup>4</sup>富山大院医、<sup>5</sup>富山県薬事研)

#### AS-5 (10:00～10:15)

骨格形成過程における *Erk5* の役割

○深澤和也、堀江哲寛、朴奎珍、家崎高志、檜井栄一 (金沢大院医薬保)

#### AS-6 (10:15～10:30)

酸性オリゴペプチド共役エタネルセプトによる関節炎マウスの関節病変改善効果

○山崎京介<sup>1</sup>、高橋達雄<sup>1</sup>、高山雄輔<sup>1</sup>、安田紗奈子<sup>2</sup>、角間洋平<sup>1</sup>、野村政明<sup>1</sup>、古林伸二郎<sup>1</sup> (<sup>1</sup>北陸大薬、<sup>2</sup>金沢医科大附属病院薬剤部)

AS-7 (10:45～11:00)

腸管制御性 T 細胞誘導能を持つ葛根湯と経口免疫療法の併用療法は食物アレルギー病態モデルでの治療効果を亢進させる

○長田夕佳<sup>1</sup>、林美智慧<sup>2</sup>、山本武<sup>3</sup>、門脇真<sup>3</sup> (<sup>1</sup>富山大院薬、<sup>2</sup>富山大薬、<sup>3</sup>富山大和漢研)

AS-8 (11:00～11:15)

インシリコスクリーニングを用いた炎症性腸疾患に対する新規治療薬の探索

○窪野孝貴<sup>1</sup>、林周作<sup>2</sup>、梅寄雅人<sup>2</sup>、門脇真<sup>2</sup> (<sup>1</sup>富山大院薬、<sup>2</sup>富山大和漢研)

AS-9 (11:15～11:30)

マイクログリアの良性化活性を有する生薬の探索

○小湊誠也、久保山友晴、東田千尋 (富山大和漢研)

AS-10 (11:30～11:45)

ヒトサイトメガロウイルス感染による神経膠芽腫幹細胞のケモカイン・ケモカイン受容体の発現誘導

○山後淳也、武本眞清、定成秀貴、松原京子、大黒徹、村山次哉 (北陸大薬)

AS-11 (11:45～12:00)

Protective effect of *Phaseolus vulgaris* lectin against viral infection in *Drosophila*

○Heny Ekowati<sup>1,2</sup>、荒井潤子<sup>3</sup>、Ayu Sekarani Damana Putri<sup>1,4</sup>、Firzan Nainu<sup>1,5</sup>、中西義信<sup>1</sup> (<sup>1</sup>金沢大院薬、<sup>2</sup>Fac. Health Sci., Jenderal Soedirman Univ., Indonesia、<sup>3</sup>J-オイルミルズ商品開発研、<sup>4</sup>Fac. Med., Brawijaya Univ., Indonesia、<sup>5</sup>Fac. Pharm., Hasanuddin Univ., Indonesia)

AS-12 (12:00～12:15)

喫煙行動・ニコチン依存と CRHR1、BDNF、5-HT2A および CYP2A6 の遺伝子多型との関連性

○栗原友里、大本まさのり、谷口揮、浅川さよ、高橋達雄、古林伸二郎、光本泰秀 (北陸大薬)

AS-13 (14:20～14:35)

急性ストレス負荷によるコカイン誘導性場所嗜好性増強における内側前頭前野の役割

○柳田淳子<sup>1</sup>、上居寛典<sup>1</sup>、和田進太郎<sup>1</sup>、宝田剛志<sup>1,2</sup>、出山諭司<sup>1</sup>、金田勝幸<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>金沢大薬、<sup>2</sup>岡山大院医歯薬)

AS-14 (14:35～14:50)

種々疼痛モデルマウスにおける新規 PAC1 受容体アンタゴニストの薬理的評価

○長島涼太<sup>1</sup>、上田隆拓<sup>1</sup>、渡辺藍<sup>1</sup>、岡田卓哉<sup>1</sup>、栗原崇<sup>2</sup>、宮田厚郎<sup>2</sup>、豊岡尚樹<sup>1</sup>、高崎一朗<sup>1</sup> (<sup>1</sup>富山大院理工、<sup>2</sup>鹿児島大院医歯)

AS-15 (14:50～15:05)

Interleukin-31 による痒み反応発生への脊髄伝達機構に関する解析

○間越祐貴、歌大介、安東嗣修 (富山大院薬)

AS-16 (15:05～15:20)

肝障害機序解明に向けたヒト肝臓におけるダントロレン代謝酵素の同定

○天野貴之、深見達基、後藤紗希、中島美紀 (金沢大院薬)

AS-17 (15:20～15:35)

薬物加水分解酵素カルボキシルエステラーゼとアリルアセタミドデアセチラーゼの基質認識性におけるヒトとイヌの種差

○吉田智裕、深見達基、後藤紗希、中島美紀 (金沢大院薬)

AS-18 (15:35～15:50)

血液網膜関門を介した cyanocobalamin 輸送機構の解明

○木下由梨、野上暁生、阿部肇、井上将彦、赤沼伸乙、久保義行、細谷健一 (富山大院薬)

## セッション4 (学生優秀発表賞選考対象)

座長: 大本 まさのり (北陸大薬)

### AS-19 (16:00~16:15)

蛍光基質を用いた肝臓における有機アニオン輸送体 organic anion-transporting polypeptide (Oatp) 1a4 の機能解析

○木田凜太郎、赤沼伸乙、久保義行、細谷健一 (富山大院薬)

### AS-20 (16:15~16:30)

肝障害による小腸膜輸送体発現変動とイマチニブ体内動態の変化

○河西巧、荒川大、増尾友佑、中道範隆、加藤将夫 (金沢大院薬)

### AS-21 (16:30~16:45)

ペルオキシソーム膜 ABC トランスポーター ABCD1 のアシル CoA チオエステラーゼの特性

○田原光<sup>1</sup>、川口甲介<sup>2</sup>、守田雅志<sup>2</sup>、今中常雄<sup>2</sup> (<sup>1</sup>富山大薬、<sup>2</sup>富山大院薬)

### AS-22 (16:45~17:00)

SLC26A7 Cl<sup>-</sup> チャネルは胃酸分泌細胞の細胞防御機構に関与する

○井上貴斗<sup>1</sup>、阿波加隼也<sup>1</sup>、藤田恭輔<sup>1</sup>、清水貴浩<sup>1</sup>、藤井拓人<sup>1</sup>、田渕圭章<sup>2</sup>、Ursula Seidler<sup>3</sup>、酒井秀紀<sup>1</sup> (<sup>1</sup>富山大院薬、<sup>2</sup>富山大生命科学先端研究支援ユニット、<sup>3</sup>ハノーヴァー医大)

### AS-23 (17:00~17:15)

PKD2L1 チャネルに対する香辛料成分の効果

○鳥羽俊弘、清水貴浩、藤井拓人、酒井秀紀 (富山大院薬)

## 部門A 一般演題 101A 講義室

### セッション1

座長：佐藤 安訓（北陸大薬）

#### AG-1 (9:00～9:10)

雌性オレキシン欠損マウスが高度肥満および脂肪組織の慢性炎症を呈する機序の解析

○越田千晶、恒枝宏史、浅岡健広、和田努、笹岡利安（富山大院薬）

#### AG-2 (9:10～9:20)

肝障害および催奇形性発症機序の解明に向けたニトラゼパム代謝酵素の同定

○小西慶吾、深見達基、後藤紗希、中島美紀（金沢大院薬）

#### AG-3 (9:20～9:30)

副腎白質ジストロフィー治療薬の開発：ミスセンス変異 ABCD1 タンパク質の安定性と治療薬候補化合物の探索

○井上健吾<sup>1</sup>、佐藤愛里<sup>2</sup>、松本隼<sup>2</sup>、Dzmitry G. Kostsin<sup>2</sup>、守田雅志<sup>2</sup>、今中常雄（<sup>1</sup>富山大薬、<sup>2</sup>富山大院薬）

#### AG-4 (9:30～9:40)

Tricin は単純ヘルペスウイルスおよび水痘帯状疱疹ウイルスの増殖を抑制する

○武本眞清、定成秀貴、松原京子、大黒徹、村山次哉（北陸大薬）

#### AG-5 (9:40～9:50)

マウス Cyp1a2 遺伝子調節領域における CAR 応答性領域の同定

○茂木優治<sup>1</sup>、佐久間勉<sup>2</sup>、河崎優希<sup>2</sup>、古野幸美<sup>1</sup>、後藤雄真<sup>1</sup>、根本信雄<sup>2</sup>、櫻井宏明<sup>2</sup>（<sup>1</sup>富山大薬、<sup>2</sup>富山大院薬）

#### AG-6 (9:50～10:00)

ヌクレオチド除去修復阻害剤の作用機序に関する解析

○大澤琢郎、小田桐周平、上田将信、西永真理、若杉光生、松永司（金沢大院薬）

## セッション2

座長：高寺 恒雄（北陸大薬）

### AG-7 (10:00～10:10)

リソソームからのビタミンB12輸送を担う膜タンパク質 ABCD4 と LMBD1 の相互作用領域の解析

○大和夕樹乃<sup>1</sup>、岡元拓海<sup>2</sup>、守田雅志<sup>2</sup>、川口甲介<sup>2</sup>、今中常雄<sup>2</sup>（<sup>1</sup>富山大薬、<sup>2</sup>富山大院薬）

### AG-8 (10:10～10:20)

TMEM16F のイオンチャネル開閉によるリン脂質スクランブラーゼ機能の制御

○鍋島彰太、清水貴浩、藤井拓人、小澤茂喜、酒井秀紀（富山大院薬）

### AG-9 (10:20～10:30)

脳関門を介した脳内 tyramine 消失機構の解明

○山崎雄平、赤沼伸乙、久保義行、細谷健一（富山大院薬）

### AG-10 (10:30～10:40)

拘束ストレス負荷による MPTP 誘発マウス線条体ドパミン神経変性の抑制について

○室山明子<sup>1</sup>、森厚詞<sup>2</sup>、光本泰秀<sup>1</sup>（<sup>1</sup>北陸大薬、<sup>2</sup>名古屋大院医）

### AG-11 (10:40～10:50)

神経因性疼痛モデルマウスに対するβ-クリプトキサンチン飲水投与の影響

○朴奎珍<sup>1</sup>、堀江哲寛<sup>1</sup>、金山天志<sup>1</sup>、深澤和也<sup>1</sup>、杉浦実<sup>2</sup>、檜井栄一<sup>1</sup>（<sup>1</sup>金沢大院医薬保、<sup>2</sup>果樹茶業研究部門カンキツ研究領域カンキツ流通利用機能性ユニット）

### AG-12 (10:50～11:00)

EP3 受容体を介する興奮神経毒性促進機序の解析

○松尾由理<sup>1,2</sup>、丹治隼人<sup>2</sup>、江成郁美<sup>2</sup>、国恵健<sup>2</sup>、岩井孝志<sup>2</sup>、渡辺俊<sup>2</sup>、内藤康仁<sup>2</sup>、田辺光男<sup>2</sup>（<sup>1</sup>北陸大薬、<sup>2</sup>北里大薬）

## 部門B 学生演題 301A 講義室

セッション1 (学生優秀発表賞選考対象) 座長：角澤 直紀 (北陸大薬)

BS-1 (9:00~9:15)

互変異性を駆動力とした新規トリアジン型酸化剤の開発

○五十嵐佑貴、山田耕平、平田紘基、国嶋崇隆 (金沢大院医薬保)

BS-2 (9:15~9:30)

カチオン性金触媒によるアザエニンメタセシスと Diels-Alder 反応を経る新規 1,4-ジヒドロピリジン構築法の開発

○三浦優佳<sup>1</sup>、杉本健士<sup>1</sup>、柘植清志<sup>2</sup>、松谷裕二<sup>1</sup> (<sup>1</sup>富山大院薬、<sup>2</sup>富山大院理工)

BS-3 (9:30~9:45)

ロジウム(I)触媒を用いるアレニルアゼチジン-アルキンの分子内 [6+2] 環化付加反応：アザビシクロ[6.4.0]骨格の構築

安田茂雄、○横澤春奈、向智里 (金沢大院医薬保)

BS-4 (9:45~10:00)

Rh(II)触媒 O-イリド形成-[2,3]-転位反応つづく C-H アミノ化反応を用いる抗トリパノソーマ活性天然物 actinoallolide A の合成研究

○生方花奈、南部寿則、藤原朋也、矢倉隆之 (富山大院薬)

BS-5 (10:00~10:15)

環状スフィンゴシン類縁天然物 penaresidin 類の合成研究

○橋本和樹、南部寿則、藤原朋也、矢倉隆之 (富山大院薬)

BS-6 (10:15~10:30)

水分子のアシストする Asp-Pro 配列における Asp の異性化反応経路探索

○仲吉朝希<sup>1</sup>、福吉修一<sup>1</sup>、高橋央宜<sup>2</sup>、小田彰史<sup>1,3,4</sup> (<sup>1</sup>金沢大院医薬保、<sup>2</sup>東北医薬大薬、<sup>3</sup>名城大薬、<sup>4</sup>阪大蛋白研)

## セッション2 (学生優秀発表賞選考対象)

座長：興村 桂子 (北陸大薬)

### BS-7 (10:45～11:00)

Water-soluble metalloporphyrinato complexes for photodynamic tumor therapy

○Xiaojun Hu<sup>1</sup>、Kazuma Ogawa<sup>2</sup>、Siqiaozhi Li<sup>1</sup>、Tatsuto Kiwada<sup>1</sup>、Akira Odani<sup>1</sup> (<sup>1</sup>金沢大院医薬保、<sup>2</sup>新学術創成研究機構)

### BS-8 (11:00～11:15)

Synthesis and evaluation of radiotracers for PDGFR beta imaging

○Nurmaya Effendy<sup>1</sup>、小川数馬<sup>1,2</sup>、三代憲司<sup>2</sup>、北村陽二<sup>3</sup>、柴和弘<sup>3</sup>、小谷明<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>金沢大院医薬保、<sup>2</sup>金沢大新学術、<sup>3</sup>金沢大学際セ)

### BS-9 (11:15～11:30)

脂質膜と両親媒性ペプチドの相互作用における膜曲率の効果

○今井万治朗<sup>1</sup>、池田恵介<sup>2</sup>、中野実<sup>2</sup> (<sup>1</sup>富山大薬、<sup>2</sup>富山大院医薬)

### BS-10 (11:30～11:45)

ヒト基本転写因子 TFIIE ヘテロ二量体の構造基盤研究

○三輪康平<sup>1</sup>、小島理恵子<sup>2</sup>、帯田孝之<sup>1</sup>、大熊芳明<sup>1</sup>、田村康<sup>2</sup>、水口峰之<sup>1</sup> (<sup>1</sup>富山大院薬、<sup>2</sup>山形大理)

### BS-11 (11:45～12:00)

トランスサイレチンのアミロイド線維形成におけるアントラキノン類の阻害機構

○北上龍太<sup>1</sup>、横山武司<sup>2</sup>、水口峰之<sup>2</sup> (<sup>1</sup>富山大薬、<sup>2</sup>富山大院薬)

### BS-12 (12:00～12:15)

ナノディスク自己複製反応メカニズムの熱力学的、速度論的解析

○有賀優也、池田恵介、中野実 (富山大院医薬)

## セッション3 (学生優秀発表賞選考対象)

座長：岡本 晃典 (北陸大薬)

### BS-13 (14:20～14:35)

時間温度換算則を用いたエマルション製剤の長期保存安定性予測

○辻貴大、林祥弘、大貫義則 (富山大院薬)

BS-14 (14:35～14:50)

錠剤特性における崩壊剤添加効果の包括的理解を目的とした自己組織化マップ解析  
○丸茂勇輝、浜口雅史、林祥弘、大貫義則（富山大学院薬）

## 部門B 一般演題

セッション1 （101A講義室）

座長：鈴木 宏一（北陸大薬）

BG-1 (11:15～11:25)

タンチョウの胆汁に排泄される多環芳香族炭化水素類の代謝物分析

○中谷沙織<sup>1</sup>、机直美<sup>2</sup>、吉野智生<sup>3</sup>、松本文雄<sup>3</sup>、唐寧<sup>2</sup>、早川和一<sup>2</sup>、鳥羽陽<sup>1</sup>  
（<sup>1</sup>金沢大院医薬保、<sup>2</sup>金沢大環日本海域環境研究セ、<sup>3</sup>釧路市動物園）

BG-2 (11:25～11:35)

多環芳香族炭化水素キノン類による都市大気粉塵の活性酸素種産生への寄与評価

○寺村優希<sup>1</sup>、本間千春<sup>1</sup>、唐寧<sup>2</sup>、早川和一<sup>2</sup>、鳥羽陽<sup>1</sup>（<sup>1</sup>金沢大院医薬保、<sup>2</sup>金沢大環日本海域環境研究セ）

BG-3 (11:35～11:45)

脂質二重層中のコレステロールの非対称性：膜曲率依存性の測定

○船木拓真、池田恵介、中野実（富山大院医薬）

BG-4 (11:45～11:55)

静電相互作用による脂質膜粒子の高次構造形成の制御

○坂下奈名、池田恵介、中野実（富山大学院薬）

BG-5 (11:55～12:05)

ロタキサン-らせん複合系による糖認識とキラル誘導

○阿部肇、廣兼秀、高嶋俊輔、井上将彦（富山大院薬）

BG-6 (12:05～12:15)

三環系芳香環スタッキング含有白金系錯体の抗がん活性の構造依存性

○北村優奈、竹森麻美、松岡由貴、黄檗達人、小川数馬、小谷明（金沢大院薬）

## セッション2 (301A講義室)

座長：尾形 篤太郎 (北陸大薬)

### BG-7 (14:50～15:00)

白金製剤のアントラセン環含有アミンによるプロドラッグ化研究

○平崎愛佳<sup>1</sup>、長澤侑季<sup>1</sup>、黄檜達人<sup>1</sup>、小川数馬<sup>1,2</sup>、小谷明<sup>2</sup> (<sup>1</sup>金沢大院医薬保、<sup>2</sup>金沢大新学術)

### BG-8 (15:00～15:10)

At-211 アルファ線治療を目指した放射性ハロゲン標識法の基礎的検討

○武田拓也<sup>1</sup>、小川数馬<sup>1,2</sup>、三代憲司<sup>2</sup>、柴和弘<sup>3</sup>、絹谷清剛<sup>1</sup>、小谷明<sup>1</sup> (<sup>1</sup>金沢大院医薬保、<sup>2</sup>金沢大新学術、<sup>3</sup>金沢大学際セ)

### BG-9 (15:10～15:20)

2-ヨードベンズアミド系酸化触媒の高反応性化と分離操作簡便化

○西村優志、西秀之、山田明広、南部寿則、藤原朋也、矢倉隆之 (富山大院薬)

### BG-10 (15:20～15:30)

$\alpha$ -ハロ- $\gamma$ -ヒドロキシエナミドの新しい合成法の開発とその有用性

○藪内優斗、葛口岳生、吉村智之、松尾淳一 (金沢大院医薬保)

### BG-11 (15:30～15:40)

多様なテトラヒドロピリダジン類の新しい合成法の開発

○森田瞬也、松尾淳一 (金沢大院医薬保)

学生優秀発表賞の選考結果発表および表彰式 (101A 講義室) 18:00～18:30

# 日本病院薬剤師会 第27回北陸ブロック学術大会

日時：平成28年11月27日（日） 9：30～16：00

場所：北陸大学第2薬学棟101PN（薬学キャンパス：石川県金沢市金川町ホ3）

## プログラム

### 特別講演

13：00～14：30

座長 柏原 宏暢（石川県立中央病院）

「これからの薬剤師に求められるもの ―薬剤師に求められる使命と責任―

日本病院薬剤師会副会長 土屋 文人

### 一般講演

（午前の部）

9：35～10：35

座長 高木 昭佳（富山大学附属病院薬剤部）

村崎 善之（富山大学附属病院薬剤部）

#### 1) 持参薬鑑別支援ツール導入による業務負担軽減効果の検討

○室宮智彦、望月友美、新田真緒、林克紀、安田緑、池島健広、梅田友子、  
浜田信太郎、新谷信幸、藤田昌雄  
（恵寿総合病院）

#### 2) 金沢医療センター地区のがん化学療法における薬薬連携に関する薬剤師の意識調査

○吉尾敬登<sup>1</sup>、間瀬広樹<sup>1</sup>、間宮公教<sup>1</sup>、鬼頭大輔<sup>2</sup>、舟木弘<sup>1</sup>

（国立病院機構金沢医療センター 薬剤科<sup>1</sup>、三重中央医療センター薬剤部<sup>2</sup>）

#### 3) 持参薬原則不使用に対する薬剤部における持参薬関連業務

○台蔵剛士、藤崎幸代、小野陽介、下川千賀子、虎瀬和子、國本佐恵、上城昭夫、米澤美和、安田明子、南憲一、山田留美子、吉田正暢、久保杏奈、多賀志乃、林志穂、岡田ちひろ、稲垣沙織、才田絢加、南川知央、渡辺真梨奈、北侑未、諸田真由美、井上由佳梨、山田千代子、柏原宏暢  
（石川県立中央病院 薬剤部）

4) 一般病棟用の重症度・医療・看護必要度と薬剤師

○金原寛子、松井恵美、東野由美、川場美恵、加川公恵、中本富士子、山下忠明  
(公立松任石川中央病院)

5) がんの親をもつ子どもの支援プログラム「夏休みキッズ探検隊」への薬剤部の取り組み

○高橋喜統<sup>1</sup>、山口加代子<sup>1</sup>、我妻孝則<sup>2</sup>、久村和穂<sup>3</sup>、丹羽修<sup>1</sup>  
(金沢医科大学病院薬剤部<sup>1</sup>、金沢医科大学病院看護部<sup>2</sup>、金沢医科大学腫瘍内科学<sup>3</sup>)

**10 : 45 ~ 11 : 52**

座長 間瀬 広樹 (国立病院機構金沢医療センター薬剤科)  
中田 いちこ (金沢医科大学病院薬剤部)

6) クエチアピン、オランザピン服用患者の血糖管理の実態調査

○森智彩貴、中嶋孝明、村田共子  
(城北病院)

7) 当院の統合失調症患者における持効性注射製剤(LAI)の使用実態(第2報)

○平井邦彦、新喜昌子、堀竜太郎、高城正利  
(かみいち総合病院 薬剤科)

8) 前立腺全摘術後感染予防にセフトリアム術中投与が妥当かの検討

○林克紀、室宮智彦、川村研二  
(恵寿総合病院)

9) 回復期リハビリテーション病棟における転倒と薬剤に関する検討

○井藤俊、船戸元子、笹山潔  
(医療法人社団 浅ノ川 浅ノ川総合病院)

10) 当院の転倒・転落事例に関する後方視的検討

—くすり・ADL等との関連について—

○北澤英徳、大久保純、池崎友明、谷恭子  
(富山県済生会高岡病院)

11) 抗菌薬(TAZ/PIPC)の適応拡大による使用量の変動

○深川 裕、 篠田健一  
(済生会富山病院 薬剤科)

**11 : 52 ~ 13 : 00 昼食・休憩**

(午後の部)

**14 : 40 ~ 15 : 52**

座長 宇野 美津江 (福井県立病院薬剤部)  
青柳 哲治 (福井赤十字病院薬剤部)

12) 小児におけるステロイド剤内服のコンプライアンスの現状調査

○熊木真理子<sup>1</sup>、矢野涼子<sup>1</sup>、喜多朝菜<sup>1</sup>、間瀬広樹<sup>1</sup>、齋藤譲一<sup>1</sup>、溝神文博<sup>2</sup>、舟木弘<sup>1</sup>、太田和秀<sup>3</sup>  
(国立病院機構金沢医療センター薬剤部<sup>1</sup>、国立長寿医療研究センター薬剤部<sup>2</sup>、国立病院機構金沢医療センター小児科<sup>3</sup>)

13) 当院におけるアファチニブの下痢に対する半夏瀉心湯の使用について

○山岸利隆、波多野聡子、伊藤幸男、五十嵐弘幸、佐野正毅、高嶋孝次郎  
(福井県済生会病院)

14) 当院乳癌患者におけるドセタキセル先発医薬品と後発医薬品の有害事象調査

○白崎由貴、坂井伸成、西出洋志、加藤秀明、中村尚未、宇野美津江、森富男、佐澤佳彦  
(福井県立病院)

15) ニボルブマブの適正使用に向けた当院での取り組みと評価

○岡田隆史<sup>1</sup>、高橋喜統<sup>1</sup>、西川美香子<sup>1</sup>、戸塚弘幸<sup>1</sup>、長井宏文<sup>1</sup>、須田真弘<sup>1</sup>、丹羽修<sup>1</sup>、元雄良治<sup>2</sup>  
(金沢医科大学病院薬剤部<sup>1</sup>、金沢医科大学腫瘍内科学<sup>2</sup>)

16) 術後抗血栓薬再開への一考察

○松森智士、中川武史、二上佳世子、加藤貴子、政氏藤玄、小堀勝  
(金沢医科大学氷見市民病院)

17) 骨肉腫患者におけるメトトレキサート排泄遅延因子の検討

○三坂恒<sup>1</sup>、菅幸生<sup>2</sup>、津幡あつ美<sup>2</sup>、スタッフ由紀子<sup>2</sup>、嶋田努<sup>1</sup>、崔吉道<sup>1</sup>、松下良<sup>2</sup>  
(金沢大学附属病院薬剤部<sup>1</sup>、金沢大学医薬保健研究域薬学系<sup>2</sup>)